

## セグメント情報等

### セグメント情報

#### 1 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。各事業セグメントは、グループ各社において異なるサービスを提供していることから、連結会社ごとに管理を行っております。

従って、当行グループは、各社単独のサービス別のセグメントから構成されており、主として「銀行業（中国銀行）」、「リース業（中銀リース）」、「証券業（中銀証券）」の3つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務・貸出業務を主として多岐にわたる金融サービスを行っております。「リース業」は、物品のリース・割賦を行っており、「証券業」は、金融商品仲介を行っております。

#### 2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおりであります。

報告セグメントの利益は、経常損益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

#### 3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報 前連結会計年度

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	証券業	計		
経常収益						
外部顧客に対する経常収益	97,281	12,241	3,048	112,571	3,729	116,301
セグメント間の内部経常収益	1,808	212	62	2,083	1,630	3,713
計	99,090	12,453	3,111	114,655	5,360	120,015
セグメント利益	19,045	537	236	19,819	1,929	21,748
セグメント資産	9,119,651	41,745	11,068	9,172,465	28,765	9,201,231
セグメント負債	8,581,902	24,565	6,520	8,612,988	12,407	8,625,395
その他の項目						
減価償却費	4,096	305	6	4,408	28	4,437
資金運用収益	65,741	111	2	65,855	158	66,014
資金調達費用	6,878	94	2	6,975	0	6,975

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

3. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業、クレジットカード業、銀行事務受託業、金融商品取引法上の投資運用業・助言業を含んでおります。

4. 前連結会計年度において「その他経常収益」に計上しておりました保険の受取配当金の一部については、当連結会計年度より「役員取引等費用」から控除しており、前連結会計年度の計数の組替を行っております。

#### 当連結会計年度

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	証券業	計		
経常収益						
外部顧客に対する経常収益	108,309	13,103	3,351	124,764	3,801	128,565
セグメント間の内部経常収益	2,027	236	72	2,337	1,523	3,860
計	110,337	13,339	3,424	127,101	5,324	132,426
セグメント利益	23,408	248	541	24,199	2,194	26,393
セグメント資産	10,174,437	43,420	9,344	10,227,202	30,236	10,257,439
セグメント負債	9,648,210	25,815	4,548	9,678,575	12,815	9,691,390
その他の項目						
減価償却費	3,957	420	4	4,382	18	4,400
資金運用収益	66,830	116	2	66,949	128	67,077
資金調達費用	5,224	92	1	5,318	0	5,318

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

3. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業、クレジットカード業、銀行事務受託業、金融商品取引法上の投資運用業・助言業を含んでおります。

#### 4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

##### (1) 報告セグメントの経常収益の合計額と連結損益計算書の経常収益計上額

(単位:百万円)

経常収益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	114,655	127,101
「その他」の区分の経常収益	5,360	5,324
セグメント間取引消去	△3,713	△3,860
連結損益計算書の経常収益	116,301	128,565

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載していません。

##### (2) 報告セグメントの利益の合計額と連結損益計算書の経常利益計上額

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,819	24,199
「その他」の区分の利益	1,929	2,194
セグメント間取引消去	△496	△589
連結損益計算書の経常利益	21,252	25,804

##### (3) 報告セグメントの資産の合計額と連結貸借対照表の資産計上額

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	9,172,465	10,227,202
「その他」の区分の資産	28,765	30,236
セグメント間取引消去	△34,350	△35,511
連結会社株式消去	△13,718	△13,718
連結貸借対照表の資産合計	9,153,162	10,208,209

##### (4) 報告セグメントの負債の合計額と連結貸借対照表の負債計上額

(単位:百万円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	8,612,988	9,678,575
「その他」の区分の負債	12,407	12,815
セグメント間取引消去	△34,430	△35,595
連結貸借対照表の負債合計	8,590,965	9,655,795

##### (5) 報告セグメントのその他の項目の合計額と当該項目に相当する科目の連結財務諸表計上額

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	4,408	4,382	28	18	37	59	4,474	4,460
資金運用収益	65,855	66,949	158	128	△566	△666	65,448	66,411
資金調達費用	6,975	5,318	0	0	△71	△62	6,904	5,256

(注) 減価償却費の調整額は連結会社間のリース資産に係るもので、資金運用収益及び資金調達費用の調整額はセグメント間取引に係るものであります。

## 関連情報

### I 前連結会計年度

#### 1 サービスごとの情報

(単位:百万円)

	貸出業務	有価証券投資業務	役務取引業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	45,813	28,642	18,641	23,203	116,301

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 前連結会計年度において「その他経常収益」に計上しておりました保険の受取配当金の一部については、当連結会計年度より「役務取引等費用」から控除しており、前連結会計年度の計数の組替を行っております。

#### 2 地域ごとの情報

##### (1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

##### (2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

#### 3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

### II 当連結会計年度

#### 1 サービスごとの情報

(単位:百万円)

	貸出業務	有価証券投資業務	役務取引業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	45,180	38,881	19,250	25,253	128,565

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

#### 2 地域ごとの情報

##### (1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

##### (2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

#### 3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

## 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

### I 前連結会計年度

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	証券業	計		
減 損 損 失	244	—	4	249	—	249

### II 当連結会計年度

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	証券業	計		
減 損 損 失	505	—	—	505	—	505

## 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当ありません。

## 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当ありません。

### [1株当たり情報]

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	2,988円31銭	2,972円57銭
1株当たり当期純利益金額	76円66銭	98円43銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	76円58銭	98円30銭

(注) 算定上の基礎

#### (1) 1株当たり純資産額

		前連結会計年度末 (2021年3月31日)	当連結会計年度末 (2022年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	562,197	552,414
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	217	256
うち新株予約権	百万円	217	256
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	561,980	552,158
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	188,059	185,751

#### (2) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額

		前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり当期純利益金額			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	14,418	18,374
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	14,418	18,374
普通株式の期中平均株式数	千株	188,059	186,666
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	196	247
うち新株予約権	千株	196	247
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—